

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 18 年 6 月 1 日 (2006.6.1)

【公表番号】特表 2006-505798(P2006-505798A)
 【公表日】平成 18 年 2 月 16 日 (2006.2.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-007
 【出願番号】特願 2004-557093(P2004-557093)
 【国際特許分類】

G 0 1 R 31/28 (2006.01)

G 0 6 F 11/22 (2006.01)

G 0 6 F 21/22 (2006.01)

【F I】

G 0 1 R 31/28 Z E C G

G 0 6 F 11/22 3 6 0 P

G 0 6 F 9/06 6 6 0 L

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 3 月 29 日 (2006.3.29)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

構成信号を受信して試験のために走査チェーン(180)を準備するステップと、
 前記構成信号に応じて、データ・プロセッサの走査観察可能部分の情報を修正するステップと、
 前記修正ステップの後で、前記走査観察可能部分の走査試験をできるようにするステップと、を含む方法。

【請求項 2】

構成インジケータを受信して、通常動作のために走査チェーン(180)を準備するステップと、
 前記構成インジケータに応じて、データ・プロセッサ(100)の走査観察可能部分の情報を修正するステップと、
 前記修正ステップの後で前記データ・プロセッサの通常動作を可能にするステップと、を含む方法。

【請求項 3】

走査試験の前に、走査リセット信号を供給するためのロジックを備え、前記走査リセット信号がデータ・プロセッサの走査観察可能な部分の情報を修正する走査コントローラ(120)。

【請求項 4】

通常モード中に機密保護情報を処理するための機能部分であって、試験モード中に観察することができる機能部分と、

前記機能部分を試験する前に、前記機能部分の情報を修正することにより、前記機密保護情報へのアクセスを防止するための試験制御部分と、を備えるプロセッサ。

【請求項 5】

アサートされたリセット信号を受信して、リセット状態におけるデータ・プロセッサ走査チェーンを配置するステップと、

走査試験モードに入るのを容易にするために、否定されたりセット信号に続いてアサートされた走査試験信号を受信するステップであって、走査チェーンにおけるデータは走査試験モードの間にシフトされ得る前記ステップと、

アサートされた走査試験信号の受信に応答して走査チェーン中のデータを修正する工程と、

走査チェーン中のデータの修正後、アサートされた走査試験信号の受信に応答して走査チェーン中のデータをシフトし得る工程と、

からなる方法。